

スマホの使い方を お子さんまかせにしていますか？

～もう一度確認してみましょう！スマホの使い方～



お子さんを守るために必要なこと、それは・・・お子さんがスマホを買く
安全に使えるようになるよう見守ることで！！

〈今すぐできる3つの見守りポイント〉

その1

スマホの特性や危険性を
理解しましょう

スマホと一緒に使ってみて
特性や危険性を
理解しましょう

その2

端末に合った
フィルタリングを
設定しましょう

インターネット上の違法・
有害情報から
お子さんを
守りましょう

その3

親子で一緒にルールを
つくりましょう

適切な利用のためにど
うしたらいいのか
よく話し合い
ましょう



その1

スマホの特性や危険性を理解しましょう

スマホは通話機能だけではなく、SNS※やアプリを通じて様々なコンテンツを利用するのに大変便利です。

しかし、スマホの先にはインターネットの世界が広がっています。

SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)・・・Facebook、LINE、Twitterなどの交流サイト

●スマホは、いつでもどこでもインターネットに接続したり、様々なアプリをダウンロードして豊富なコンテンツを利用することのできる便利なツールです。

●しかし、使い方を誤れば犯罪やトラブルに巻き込まれたり、お子さんが知らず知らずのうちに加害者になってしまうかもしれません。

●保護者は、お子さんにスマホを買い与えて終わりにするのではなく、スマホの特性や危険性、お子さんのスマホに対する使い方や思いを理解した上で、お子さんがスマホを賢く安全に使いこなすことができるよう見守っていく必要があります。

公共性

公開した情報は、仲間うちだけの空間ではなく、全世界の人が利用する場です。



公開性

インターネット上のSNSや掲示板は、誰でもアクセスできて大変便利な一方で、世界中の人が見ている可能性があります。

拡散性

一度インターネットに公開した情報は、誰でも簡単にコピーすることができます。友人だけに公開していても友人を通じて学校中の人に情報が広がってしまうかもしれません。



個人情報漏えい

GPS機能がオンになった状態でSNSや写真アプリを利用すると、他者に位置情報を確認されることがあります。そのほか、不正アプリによって電話帳のデータが抜き取られるケースがあります。

信じよう性

掲載された情報や発言が必ずしも正しいわけではありません。中には人をだまそうとする悪い人もいます。



依存性

「スマホを利用しないとイライラする」「不安になる」といったネット依存が問題になっています。ゲームに熱中したり、SNSの返信に追われていて、本人には自覚がないのが特徴です。



電車の中でのみしゃべりと同じ感覚!?

SNSの空間は、子どもたちにとって仲間うちだけという感覚が強く、匿名性について学校で学んでいても、ついつい対話感覚でやりとりをしてしまいます。



お子さんと確認してみましょう!!

- 友達を傷つける言葉や悪口を書いてない?
- 他人の個人情報を勝手に書き込んだり、拡散させてない?
- SNSや掲示板に投稿した写真データには、
個人が特定される情報は含まれてない?
- インターネットで見知らぬ人と会う約束はしてない?
- スマホを長時間使っていて寝不足になってない?

フィルタリングサービス（以下フィルタリング）とは、青少年に違法・有害と思われるサイト（出会い系サイト、アダルトサイト、違法薬物サイト等）への接続を制限するサービスです。保護者の目の届かないところで見守りの目となります。

平成28年中にコミュニティサイトを通じて被害にあった青少年（18歳未満）のうち、**9割強がフィルタリング未加入**でした。（警察庁）

スマホを利用する場合…①+②+③のフィルタリング設定が必要です。



① 携帯電話会社のフィルタリング

携帯電話（スマホを含む）を購入する際には、携帯電話会社が提供するフィルタリングを必ず申し込みましょう。

② WEB（ブラウザ）用のフィルタリング

無線LAN回線（Wi-Fiなど）を使ってインターネットに接続する場合にもフィルタリングを設定しましょう。

③ アプリ用のフィルタリング

スマホのアプリから直接インターネットに接続する場合、①や②のフィルタリングが効かないことがあります。アプリのインストールを制限することやアプリの起動を制限することなどが有効です。

親子で一緒にルールをつくりましょう

スマホは小型で自由に持ち運びができるため、お子さんがどのような使い方をしているのか、保護者の目が届きにくいものです。親子でスマホの適切な利用方法についてよく話し合い、ルールをつくりましょう。これからスマホの購入を考えている保護者は、お子さんに使用させる前にルールづくりをすると大変有効です。



ポイント

なぜルールが必要なのか、お子さんと話し合い、お互いに納得した上でルールをつくりましょう。

お子さんが使おうとするアプリ等を保護者も一緒に使ってみましょう！ルールづくりをするきっかけになります。

お子さんの年齢や能力に合わせてルールを見直していきましょう。

※裏面にルールづくりの具体例を掲載しています。

フィルタリングの強度は成長に合わせて！

お子さんから「SNS、無料通話アプリを利用したい」、「みんな解除しているから」と言われて安易にフィルタリングを付けない・解除するのはやめましょう。

フィルタリング設定は強度を変更したり、アプリ・サイトごとに個別設定することができます。お子さんの年齢や能力に合わせてフィルタリングの設定をしましょう。



確認しましょう！

スマホ以外にも携帯音楽プレーヤー、携帯ゲーム機なども無線LAN（Wi-Fiなど）でインターネットに接続できるため、フィルタリングを設定しましょう。



すべての危険をフィルタリングで回避することはできません。お子さん自身が上手にスマホを使いこなす能力（判断力・自制力・責任力）を身に付けることが必要です。

